

各団体における取組について

- 青森県医師会 【資料 4-1-1】【資料 4-1-2】

- 全国健康保険組合青森県支部 【資料 4-2】

問8 以下のa~jにお答え下さい。条件に合わない場合は2.いいえを選択してください。

- | | | |
|--|------|-------|
| a.自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまうことがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| b.禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| c.禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| d.禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。
イライラ、神経質、落ちつかない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、
脈が遅い、手のふるえ、食欲または体重増加 | 1.はい | 2.いいえ |
| e.上の症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| f.重い病気にかかったときに、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| g.タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| h.タバコのために自分に精神的問題が起きていると分かっているのに、吸うことがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| i.自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |
| j.タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか。 | 1.はい | 2.いいえ |

問9 ①次のA~Cの期間における喫煙状況についてお答え下さい。あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

A 加熱式・電子タバコ販売前

B 加熱式・電子タバコ販売後～直近30日前まで

C 直近30日間

- | | | |
|-----------|------------------|------------------|
| 1. 紙巻きタバコ | 1. 紙巻きタバコ | 1. 紙巻きタバコ |
| 2. 吸わない | 2. 加熱式タバコ | 2. 加熱式タバコ |
| | 3. 電子タバコ(ニコチン入り) | 3. 電子タバコ(ニコチン入り) |
| | 4. 電子タバコ(ニコチンなし) | 4. 電子タバコ(ニコチンなし) |
| | 5. 吸わない | 5. 吸わない |

喫煙の有無に関わらず、A B Cすべての期間についてお答え下さい

問9 ②加熱式・電子タバコを吸っていた、あるいは、吸っている方にお伺いします。吸い始めた動機は何ですか?あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

- | | | |
|-------------------|---------------------|-------------|
| 1. 有害性が低いと思ったため | 2. 他のタバコが吸えない所で吸うため | 3. 臭いが少ないため |
| 4. 周囲に勧められたため | 5. テレビ・広告などで見たため | 6. 興味があったため |
| 7. 周囲への受動喫煙を減らすため | 8. 紙巻きタバコの本数を減らすため | 9. 禁煙するため |

問10 医師という立場上、タバコを吸うべきではないと思いますか?

- | | | |
|--------|-------|----------|
| 1. いいえ | 2. はい | 3. わからない |
|--------|-------|----------|

問11 所属する病院・診療所・機関ではどのような喫煙対策を行っていますか?

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 何も喫煙対策をしていない | 2. 建物内を空間分煙または時間分煙にしている |
| 3. 敷地内に喫煙所を設定している | 4. 敷地内を全面禁煙にしている |

問12 患者の喫煙についてどう思いますか?

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 疾患を持っているので吸うべきではない | 2. 疾患によっては吸ってもよい |
| 3. 患者の自由にゆだねるべきである | 4. わからない |

問13 外来の新患者に対して喫煙歴を問診していますか?

- | | | |
|-----------------|----------------|---------------|
| 1. 必ず喫煙歴を聞いている | 2. 必要に応じて聞いている | 3. 喫煙歴を聞いていない |
| 4. 新患者の診療をしていない | 5. その他(自由意見など) | |

問14 現在、外来患者に対して紙巻きタバコ・加熱式タバコの使用歴を問診していますか？

1. 種類すべて聞いている
2. 紙巻き・加熱式タバコを聞いている
3. 紙巻き・電子タバコを聞いている
4. 加熱式・電子タバコを聞いている
5. 紙巻きタバコのみ聞いている
6. 加熱式タバコのみ聞いている
7. 電子タバコのみ聞いている
8. 3種類すべて聞いていない

問15 治療上禁煙が必要な患者には禁煙を指導しますか？

1. 5分以上かけて指導する
2. 3～5分程度で指導する
3. 3分未満で指導する
4. 指導しない →問18からお答え下さい
5. 診療していない・その他 →問18からお答え下さい

問16 どのような禁煙指導を行っていますか？あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 患者に喫煙の危険性を具体的に説明している
2. 患者にタバコをやめる助言のみを行っている
3. 具体的に患者がタバコをやめるために目標の日時を設定し診療・指導に臨んでいる
4. 患者に教材を与え、患者自身で禁煙できるように指導している
5. 専門医・専門外来を紹介している
6. 禁煙補助剤(ガム、パッチ、内服薬等)を処方している
7. 禁煙の進捗をチェックするための定期的な受診日を設けている
8. 加熱式タバコや電子タバコへの置き換えを勧めている
9. その他(自由意見など).....

問17 患者に禁煙のカウンセリングを行うときの障害は何ですか？あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 時間がかかる
2. カウンセリングが診療報酬で十分に保障されていない
3. 喫煙問題は自分(医師)には関係ない
4. 喫煙問題について十分な教育を受けていない
5. 成功したケースを見たことがないため無駄である
6. 患者がはじめから指導を拒否している
7. 特に障害はない
8. その他(自由意見など).....

問18 患者に加熱式タバコの使用について質問されたとき、どのように答えますか？

1. 使わない方がいいと伝える
2. 紙巻きタバコの代替品として有用であると伝える
3. 使用してもよいか否か何とも言えないと伝える
4. その他(自由意見など).....

問19 加熱式タバコについて心配されることや懸念は何ですか。あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 製品の長期間の安全性に関するエビデンスがないこと
2. 国による規制管理がゆるいこと
3. 若い非喫煙者にとって喫煙の門戸となること
4. ニコチン依存症の長期的な健康への影響がでること
5. 特に子供や若者に対する加熱式タバコの販売や宣伝が行われること

6. 喫煙が禁止されている場所で使用するための「規制逃れの製品」になること
7. 加熱式タバコに関する有名人やマスメディアによる宣伝は喫煙を正当化するものとなること
8. 加熱式タバコの使用は喫煙者の中毒を永続させる可能性があること
9. 加熱式タバコは紙巻きタバコに比べて健康への影響が少ないと誤解されること
10. 加熱式タバコの喫煙者は、紙巻きタバコを併用すること
11. 加熱式タバコは受動喫煙を起こさないと誤解されること
12. わからない
13. その他(自由意見など)

問20 受動喫煙防止対策を今後どのように進めるべきでしょうか？(○は1つ)

1. 2020年4月に全面施行された改正健康増進法で十分である
2. 2018年に東京都が策定した条例と同等か、それ以上の内容で、青森県でも条例化を目指すべき
3. 市町村内で飲食店を含む全ての公共的施設を屋内全面禁煙にする(市町村で条例制定)
4. 法制化または条例制定の際に、業種や規模によって分煙も残せるようにする
5. 現在の努力義務のまま、業界の自主的努力にまかせる

問21 青森県内において受動喫煙対策が立ち遅れている原因をどのようにお考えでしょうか？(複数選択)

1. 喫煙は個人の自由だから
2. 受動喫煙対策を講じなくても、苦情がでないため
3. 受動喫煙による健康被害よりも、施設・店舗の売上や自治体に入るタバコ税収が大切だから
4. 葉タバコ生産農家への配慮
5. その他(自由意見など)

問 22 年齢を教えてください： (..... 歳)

問 23 性別を教えてください： 1. 男性 2. 女性

問 24 現在、治療中の疾患はありますか？

1. ない
2. ある(以下のうちあてはまるものにいくつでも○をつけてください)

①高血圧症	②脂質異常症	③糖尿病	④虚血性心疾患	⑤脳卒中
⑥COPD	⑦悪性新生物	⑧不眠症	⑨うつ病	⑩その他(.....)

問 25 専門の診療科名を1つお教え下さい(○は1つ)

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|---------|----------------|
| 1. 内科 | 2. 呼吸器科 | 3. 消化器科 | 4. 循環器科 | 5. 外科 |
| 6. 整形外科 | 7. 小児科 | 8. 産婦人科 | 9. 精神科 | 10. 皮膚科 |
| 11. 泌尿器科 | 12. 眼科 | 13. 耳鼻咽喉科 | 14. 健診科 | 15. その他(.....) |

問 26 勤務形態はどれですか 1. 自分で運営(経営)している 2. 勤務している

問 27 所属する機関はどれですか 1. 診療所 2. 病院 3. その他(.....)

これで終了です。ご協力ありがとうございました。記入もれがないかご確認下さい。

問8 以下のa~jにお答え下さい。条件に合わない場合は2.いいえを選択してください。

- a.自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまうことがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- b.禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- c.禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- d.禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。 1.はい 2.いいえ
イライラ、神経質、落ちつかない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、
脈が遅い、手のふるえ、食欲または体重増加
- e.上の症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- f.重い病気にかかったときに、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- g.タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- h.タバコのために自分に精神的問題が起きていると分かっているのに、吸うことがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- i.自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。 1.はい 2.いいえ
- j.タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか。 1.はい 2.いいえ

問9 ①次のA~Cの期間における喫煙状況についてお答え下さい。あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

A 加熱式・電子タバコ販売前

B 加熱式・電子タバコ販売後～直近30日前まで

C 直近30日間

1. 紙巻きタバコ
2. 吸わない

1. 紙巻きタバコ
2. 加熱式タバコ
3. 電子タバコ(ニコチン入り)
4. 電子タバコ(ニコチンなし)
5. 吸わない

1. 紙巻きタバコ
2. 加熱式タバコ
3. 電子タバコ(ニコチン入り)
4. 電子タバコ(ニコチンなし)
5. 吸わない

喫煙の有無に関わらず、A B Cすべての期間についてお答え下さい

問9 ②加熱式・電子タバコを吸っていた、あるいは、吸っている方にお伺いします。吸い始めた動機は何ですか?あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 有害性が低いと思ったため 2. 他のタバコが吸えない所で吸うため 3. 臭いが少ないため
4. 周囲に勧められたため 5. テレビ・広告などで見たため 6. 興味があったため
7. 周囲への受動喫煙を減らすため 8. 紙巻きタバコの本数を減らすため 9. 禁煙するため

問10 医療従事者という立場上、タバコを吸うべきではないと思いますか?

1. いいえ 2. はい 3. わからない

問11 患者の喫煙についてどう思いますか?

1. 疾患を持っているので吸うべきではない 2. 疾患によっては吸ってもよい
3. 患者の自由にゆだねるべきである 4. わからない

問12 外来の新患者に対して喫煙歴を問診していますか?

1. 必ず喫煙歴を聞いている 2. 必要に応じて聞いている 3. 喫煙歴を聞いていない
4. 新患者の診療をしていない 5. その他(自由意見など).....

問13 現在、外来患者に対して紙巻きタバコ・加熱式タバコの使用歴を問診していますか?

1. 種類すべて聞いている 2. 紙巻き・加熱式タバコを聞いている 3. 紙巻き・電子タバコを聞いている
4. 加熱式・電子タバコを聞いている 5. 紙巻きタバコのみ聞いている 6. 加熱式タバコのみ聞いている

7. 電子タバコのみ聞いている 8. 3種類すべて聞いている

問14 治療上禁煙が必要な患者には禁煙を指導しますか？

1. 5分以上かけて指導する 2. 3～5分程度で指導する 3. 3分未満で指導する
4. 指導しない →問17からお答え下さい 5. 診療していない・その他 →問17からお答え下さい

問15 どのような禁煙指導を行っていますか？あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 患者に喫煙の危険性を具体的に説明している
2. 患者にタバコをやめる助言のみを行っている
3. 具体的に患者がタバコをやめるために目標の日時を設定し診療・指導に臨んでいる
4. 患者に教材を与え、患者自身で禁煙できるように指導している
5. 専門医・専門外来を紹介している
6. 禁煙補助剤(ガム、パッチ、内服薬等)を処方している
7. 禁煙の進捗をチェックするための定期的な受診日を設けている
8. 加熱式タバコや電子タバコへの置き換えを勧めている
9. その他(自由意見など).....

問16 患者に禁煙のカウンセリングを行うときの障害は何ですか？あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 時間がかかる
2. カウンセリングが診療報酬で十分に保障されていない
3. 喫煙問題は自分(医師)には関係ない
4. 喫煙問題について十分な教育を受けていない
5. 成功したケースを見たことがないため無駄である
6. 患者がはじめから指導を拒否している
7. 特に障害はない
8. その他(自由意見など).....

問17 患者に加熱式タバコの使用について質問されたとき、どのように答えますか？

1. 使わない方がいいと伝える
2. 紙巻きタバコの代替品として有用であると伝える
3. 使用してもよいか否か何とも言えないと伝える
4. その他(自由意見など).....

問18 加熱式タバコについて心配されることや懸念は何ですか。あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。

1. 製品の長期間の安全性に関するエビデンスがないこと
2. 国による規制管理がゆるいこと
3. 若い非喫煙者にとって喫煙の門戸となること
4. ニコチン依存症の長期的な健康への影響がでること
5. 特に子供や若者に対する加熱式タバコの販売や宣伝が行われること
6. 喫煙が禁止されている場所で使用するための「規制逃れの製品」になること
7. 加熱式タバコに関する有名人やマスメディアによる宣伝は喫煙を正当化するものとなること
8. 加熱式タバコの使用は喫煙者の中毒を永続させる可能性があること
9. 加熱式タバコは紙巻きタバコに比べて健康への影響が少ないと誤解されること

10. 加熱式タバコの喫煙者は、紙巻きタバコを併用すること
11. 加熱式タバコは受動喫煙を起こさないと誤解されること
12. わからない
13. その他(自由意見など)

問19 受動喫煙防止対策を今後どのように進めるべきでしょうか？(○は1つ)

1. 2020年4月に全面施行された改正健康増進法で十分である
2. 2018年に東京都が策定した条例と同等か、それ以上の内容で、青森県でも条例化を目指すべき
3. 市町村内で飲食店を含む全ての公共的施設を屋内全面禁煙にする(市町村で条例制定)
4. 法制化または条例制定の際に、業種や規模によって分煙も残せるようにする
5. 現在の努力義務のまま、業界の自主的努力にまかせる

問20 青森県内において受動喫煙対策が立ち遅れている原因をどのようにお考えでしょうか？(複数選択)

1. 喫煙は個人の自由だから
2. 受動喫煙対策を講じなくても、苦情がでないため
3. 受動喫煙による健康被害よりも、施設・店舗の売上や自治体に入るタバコ税収が大切だから
4. 葉タバコ生産農家への配慮
5. その他(自由意見など)

問21 年齢を教えてください： (.....歳)

問22 性別を教えてください： 1. 男性 2. 女性

問23 現在、治療中の疾患はありますか？

1. ない
2. ある(以下のうちあてはまるものにいくつでも○をつけてください)
 - ①高血圧症 ②脂質異常症 ③糖尿病 ④虚血性心疾患 ⑤脳卒中
 - ⑥COPD ⑦悪性新生物 ⑧不眠症 ⑨うつ病 ⑩その他(.....)

問24 職種を1つお教え下さい(○は1つ)

1. 医師 2. 看護師・准看護師 3. 看護助手 4. 薬剤師 5. 臨床検査技師
6. 臨床工学技師 7. 診療放射線技師 8. 理学療法士 9. 作業療法士 10. 言語聴覚士
11. 義肢装具士 12. 臨床心理士 13. 助産師 14. 管理栄養士・栄養士 15. 調理師
16. 医療秘書・医療事務 17. その他(.....)

問25 勤務形態はどれですか 1. 日勤のみ 2. 交替勤務あり

これで終了です。ご協力ありがとうございました。記入もれがないかご確認下さい。

参加事業所募集中!

『喫煙対策のよりよい進め方』

についての実証研究に参加しませんか?

職場の高い喫煙率に
お悩みありませんか?喫煙対策、大
事なのは分か
るけど…喫煙対策って
どうしたらうま
くいくの喫煙対策対話型支援介入研究
事業所募集のご案内社員に受け
入れてもらえ
るかな貴社にあった対策プログラム作成とス
ムーズな導入のコツを一緒に考えます■実施者;国立がん研究センター
社会と健康研究センター行動科学研究部
研究代表者:島津太一ご関心をお持ちいただけましたら、
まずは説明会にご参加ください!

事業所合同説明会日程

- ①2021年 4月26日(月) | 16:00-17:00
- ②2021年 5月18日(火) | 11:00-12:00

Web開催 (Zoom) です。

※要事前参加申し込み (参加無料)

参加申し込みは下記よりお願いいたします。

<https://jp.surveymonkey.com/r/GCFPSBN>

説明会参加申し込み締め切り

- ①2021年4月21日
- ②2021年5月6日

*①②とも同一内容ですので、ご都合のよい方にご参加ください。

上記日程のご都合が悪い場合は、裏面の問い合わせ先にご連絡ください。

研究チームとの面談実施や
資料を提供してもらったお
かげで自信をもって喫煙
対策に取り組めました!本介入研究に参加された
F社健康管理担当者Kさんお気軽に
ご参加ください!

職域の喫煙対策対話型支援の介入とは？

この研究では、喫煙対策を取り入れたい、より力を入れたいと考えている中小事業所の事業主と健康管理担当者の皆さまを支援します。

研究チームが事業主および健康管理担当者の皆さまと定期的なweb面談を行い、それぞれの事業所に合った対策プログラムの作成とスムーズな導入・定着を6か月間支援することで、社内の禁煙成功者が増えるかどうかの有効性を確認します。

スムーズな導入と定着
を一緒に考えます



参加するとどんないいことがあるの？

- ✓ 正しい知識に基づく資材や効果的な禁煙支援方法をお教えします。
- ✓ 貴社だけの喫煙対策プログラムを作成し、事業主・健康管理担当者の皆さまを6か月間、継続的に支援します。

職場環境を一緒に
変えてみませんか？



↓
従業員の皆さまの健康向上

企業イメージ
もアップ!!

業務中の喫煙者の労働時間ロス*の消失

*1年間で約 **22万円**！
(2時間ごとに1回10分、合計30分/日の離席を想定)

1) 令和2年4月平均標準報酬月額291,097万円(協会けんぽ月報)をもとに時給1,819円で計算

参加事業所基準：

- ① 設立3年以上、② 被保険者数30-300人の事業所(事業場単位)
- ③ 協会けんぽ「健康宣言」にエントリー済
- ④ 事業主・健康管理担当者の方どちらも20歳以上

*参加希望事業所が多い場合は、基準にのっとり選考をさせていただく場合がございます。

問い合わせ先

国立がん研究センター 研究事務局(齋藤・小田原)

Tel: 03-3547-5201(内3328, 3319) jsaito@ncc.go.jp

*テレワークのため電話に出られない場合があります。原則としてメールでご連絡ください。

お問い合わせは、
メールにて
お気軽にどうぞ!